



航空自衛隊

2026年 事務官等採用パンフレット

国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験、高卒者試験)

防衛省専門職員採用試験(英語)

[目次]

航空自衛隊の任務、組織	P3
勤務地	P5
業務内容の紹介	
防衛事務官	P7
防衛技官	P13
防衛省専門職員(英語)	P17
教育制度	P20
1年目職員にインタビュー	P21
ワークライフバランス推進等への取組	P23
勤務条件、福利厚生	P25





[採用試験区分]

○国家公務員採用一般職試験

- 大卒程度試験 ■ 行政
■ デジタル・電気・電子 ■ 機械 ■ 物理
高卒者試験 ■ 事務 ■ 技術

○防衛省専門職員採用試験

- 英語

航空自衛隊の任務

わが国では、地上における警察、海における海上保安庁に相当する「空の警察力」が存在していません。そのため、航空自衛隊は、平時から有事まで一貫して**わが国の空の平和と安全を担う唯一の組織**となっています。

Mission 01 警戒監視

24時間365日、一時も休むことなくわが国周辺空域の警戒監視を広域にわたって実施しています。



Mission 02 対領空侵犯措置

警戒監視により発見した国籍不明機が領空侵犯するおそれがある場合、これに対処しています。



Mission 03 大規模災害への対応

自然災害をはじめとする災害の発生時には、地方公共団体などと連携・協力し、国内のどの地域においても、被災者や遭難した船舶・航空機の捜索・救助、人員や物資の輸送、医療といった、様々な活動を行っています。



Mission 04 在外邦人等の輸送

外国での緊急事態に際し、日本国民などを安全な場所へ輸送します。



在イスラエル国邦人等輸送(令和5年10月～)
機内での見送りの様子

新たな領域への対応 一宇宙一

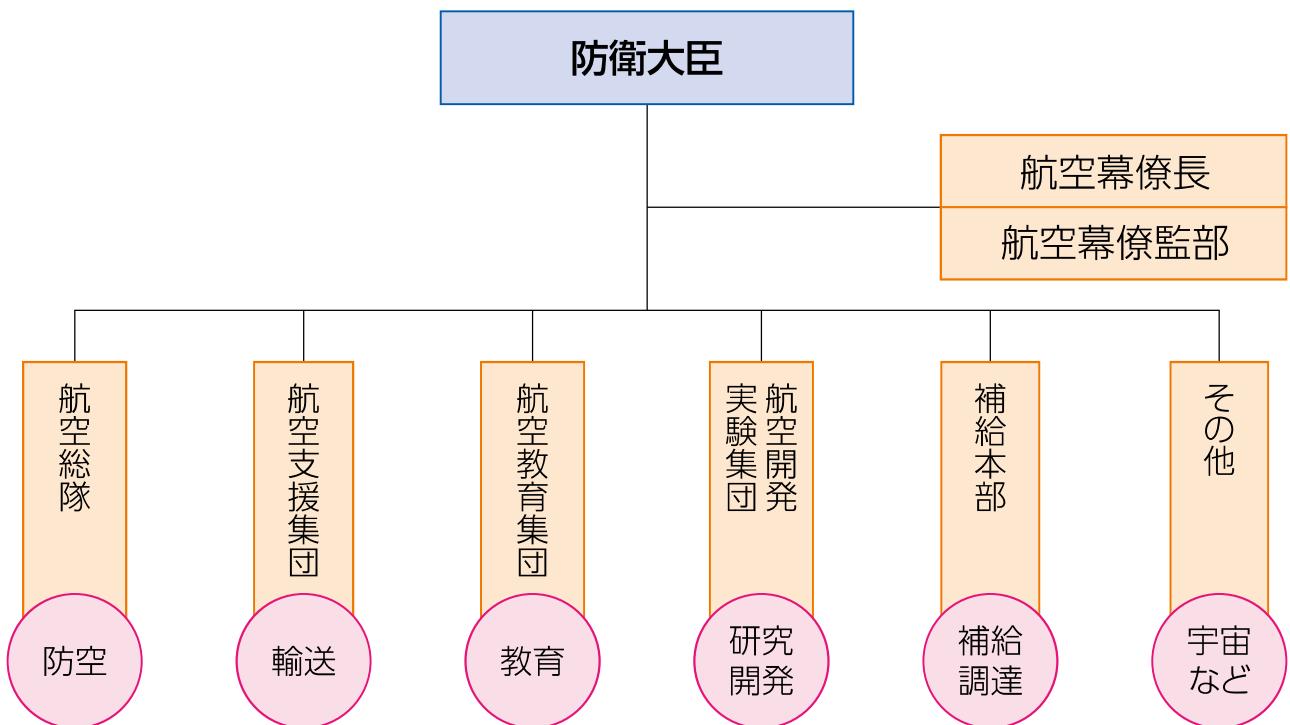
Mission **NEW!** 宇宙領域把握

宇宙空間には老朽化した人工衛星の破片などのスペース・デブリが無数に存在しています。ほんの数mmのスペース・デブリであっても、宇宙空間では秒速3~8kmというスピードで回っているため、衝突の被害は甚大なものになります。

航空自衛隊の宇宙領域専門部隊である「宇宙作戦群」では、宇宙の安定的利用に寄与するため、令和5年3月より、宇宙空間で今何が起きているかを把握する「宇宙領域把握」の任務にあたっています。



航空自衛隊の組織



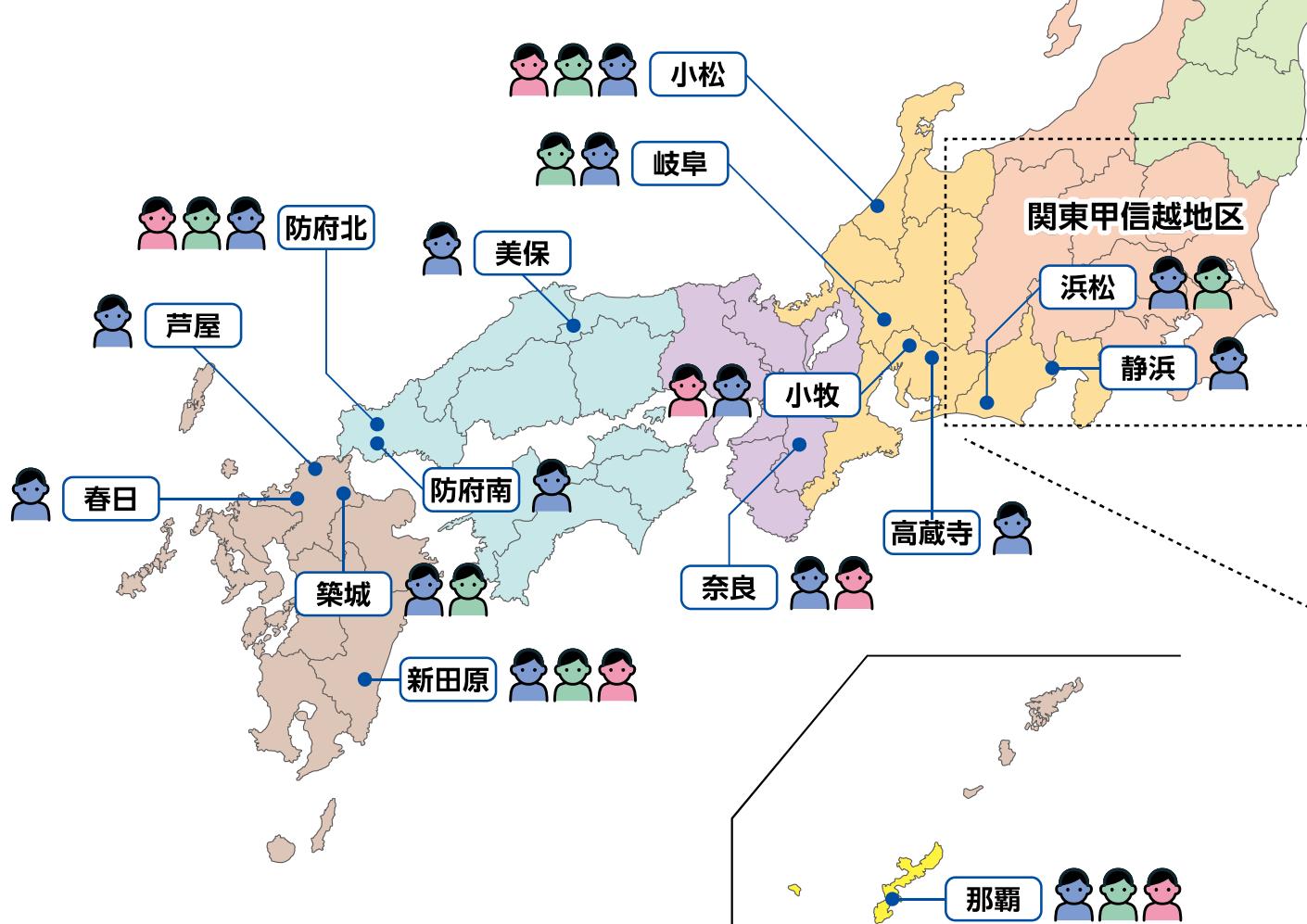
勤務地

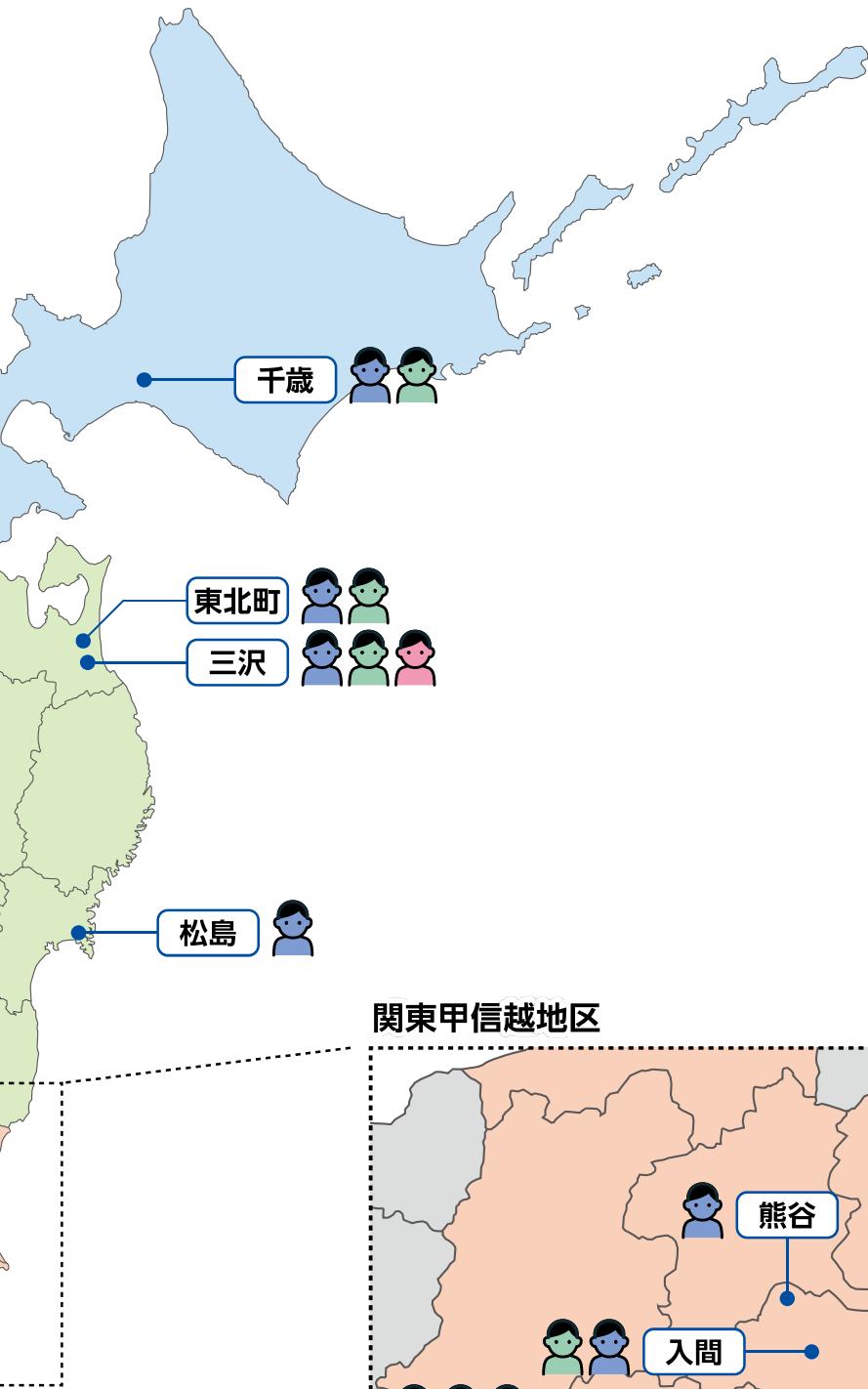
防衛省ではブロック型人事管理を行っており、下図に示す8つの各地方ブロックにおいて採用から人事異動までを行っています。

採用後は約2～3年おきに人事異動がありますが、転勤する場合でもブロック内の異動が基本となります。ただし、本人の能力や希望、組織要求によりブロックをまたぐ異動が行われたり本省へ異動することもあります。

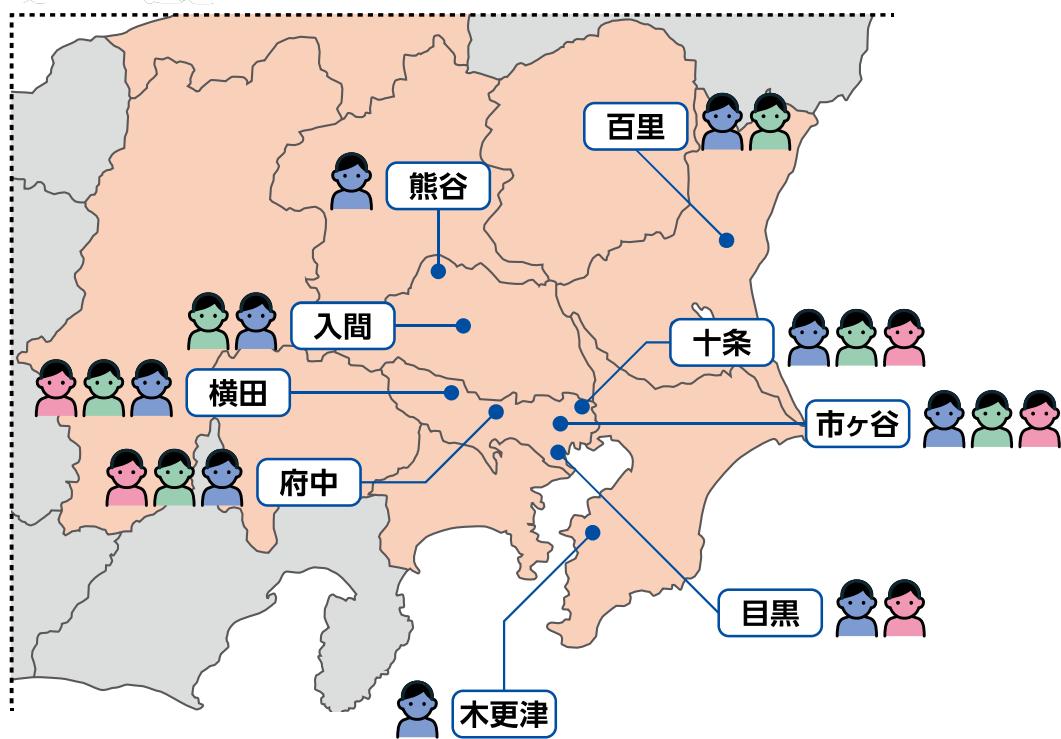
- : 事務官の勤務地
- : 技官の勤務地
- : 防衛省専門職員採用試験(英語)採用者の勤務地

※右記の勤務地は、採用時の配置先の候補を示すものです。





関東甲信越地区



業務内容の紹介(防衛事務官)

航空自衛隊の防衛事務官は、主に以下の業務を行います。経験拡大のため、人事異動によってさまざまな業務を経験することができます。

総務



行政文書に関する業務、庶務業務、基地周辺自治体等との調整など

人事



事務官等の採用広報活動や、自衛官・事務官等の異動、退職、昇給、昇格、表彰、懲戒に関する業務など

補給



航空自衛隊の装備品を構成する各種部品の必要量の算定、在庫統制業務や品質管理に関する業務など

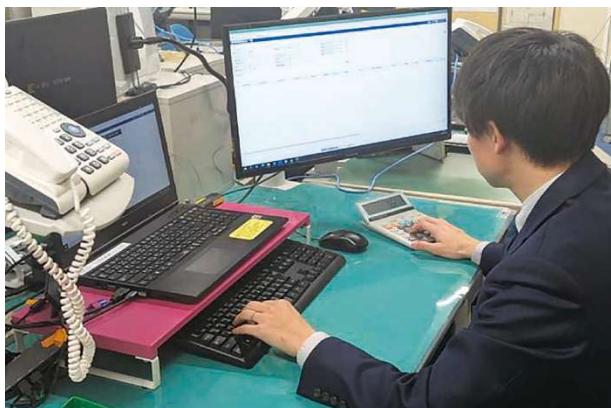
調達



航空自衛隊の装備品を構成する各種部品の原価計算、契約に関する業務や調達物品の監督・検査に関する業務など



会計



航空自衛隊の予算、物品や役務の調達に
係る契約業務や会計監査、会計書類の審
査、隊員の給与や旅費に関する業務など

厚生



自衛官・事務官等の福利厚生、共済組合
に関する業務や公務災害に関する業務など

法務



法規審査に関する業務、航空自衛隊の運
用に関し発生する種々の法律問題への対
応、訴訟への対応や損害賠償処理など

総務

総務は航空自衛隊を支える扇の要



【所属】

航空幕僚監部人事教育部
人事教育計画課教育室
(東京都新宿区)

【採用年度・試験区分】

令和2年度
一般職高卒(事務)

【試験対策で重視したこと】

過去問の反復、都度の疑問点
解決

【現在の業務内容】

行政文書管理に関する業務や室員の出張等に関する旅費の請求業務、パソコンを始めとする備品の管理等、所属する部署の庶務業務全般を担当し、室員がそれぞれの担当業務に集中できる職場環境の構築に貢献しています。

【仕事のやりがい】

裏方的な役割ですが、室員だけでなく来客者と接する機会が多く、感謝された際はやりがいを感じます。また、総務以外にも今後の業務で活かせる知識を得ることができ、自分自身の知識の向上となります。



【航空自衛隊のアピールポイント】

空の守りと宇宙空間の安定利用を担う替えのきかないプロフェッショナルとして、国防に貢献しているという誇りに溢れています。また、ワークライフバランスが充実しており、趣味等にも時間を費やすことが出来ます。

人事

隊員を把握し組織力に繋げる縁の下の力持ち



【所属】

航空教育集団司令部総務部
人事課職員人事管理室
(静岡県浜松市)

【採用年度・試験区分】

令和5年度
一般職高卒(事務)

【試験対策で重視したこと】

緊張感を克服するための面接
対策

【現在の業務内容】

航空教育集団に所属する約400名の事務官等の採用、退職や異動等の状況を把握し上級部隊へ報告する業務を担当しています。全国各地に点在する13部隊の人事担当者と報告書やメールなどを通じて、隊員情報に洩れがないよう正確な情報の把握に努めています。

【航空自衛隊の志望動機】

航空自衛隊の基地見学会に参加した際に、訓練中の戦闘機を間近で見たり自衛官の方々とお話を立て、国防に携わることができることに魅力を感じ、日常生活では接することのない自衛官や戦闘機などを身近に感じながら仕事がしたいと思い志望しました。

【仕事のやりがい】

毎月の業務で隊員状況に関する報告をしたときです。部隊から収集した情報で報告書を作成し、上司の確認を得てから上級部隊に正確に報告することができたときには人事担当者として大きな達成感と、やりがいを感じています。



会計

空の守りを契約業務で支える



【所属】

第11飛行教育団基地業務群
会計隊(静岡県焼津市)

【採用年度・試験区分】

令和5年度
一般職高卒(事務)

【試験対策で重視したこと】

自己と向き合い、課題を見つけ克服する

【現在の業務内容】

私は、会計隊で契約業務をしています。部隊からの「この物品を調達してほしい」「空調機の不具合個所を修理したい」などの要望を受け、会計隊で民間企業と適正な契約を締結することで、後方面から基地の運用を支援しています。

【仕事のやりがい】

自衛隊を運用するために必要な3要素に「人(隊員)」「もの(装備品等)」「金」が挙げられており、会計隊契約班は物品等の調達により部隊の任務遂行を支える重要な部署です。自分の業務が部隊運用に直結しており、また隊員から感謝の言葉を受けることもあって、やりがいを感じています。

【航空自衛隊のアピールポイント】

入省前は、職場に対して堅い印象がありました。しかし、事務官と自衛官の隔たりがなく、上司や先輩方は丁寧に仕事を教えてくれます。また、知識や技能を磨くためのOJTや研修などの教育制度も充実しており、働きやすい環境です。



厚生

守る人を支えるスペシャリスト集団



【所属】

第3航空団基地業務群業務隊
(青森県三沢市)

【採用年度・試験区分】

令和5年度
一般職高卒(事務)

【試験対策で重視したこと】

面接対策と数的処理

【仕事のやりがい】

私は、共済組合の経理業務に従事しており、階級章などの販売や自衛隊の委託を受けている売店管理、厚生物品の貸出等、福利厚生に係る業務を行っています。部外業者の方々と調整することが多いのも私の業務の特徴です。



【航空自衛隊の志望動機】

東日本大震災をきっかけに誰かを守る立場の人になりたいと思うようになり、就職活動を進めていく中で採用担当の方から熱意ある説明を受け、我が国の空を守る唯一の組織という点に強く惹かれ、航空自衛隊を志望しました。

【仕事のやりがい】

勤務地の多さや、一つの職種でも業務内容が多岐にわたる点が航空自衛隊の良さだと思います。そのため、様々な場所や視点から「国防」という仕事に携わることができます。

補給

F-15の運用、支えます!



【所属】

第2補給処資材計画部
資材計画課(岐阜県各務原市)

【採用年度・試験区分】

令和4年度
一般職大卒程度(行政)

【試験対策で重視したこと】

想像より面接練習の時間がなかったため筆記対策と並行して行うこと

【現在の業務内容】

私の部署では部隊等からの部品の請求に対して、必要な数量を算定し、会社に見積等調整を行い、在庫部品が枯渇しないように努めています。なかでも私は、F-15の燃料タンクや操縦席周りの部品等の購入業務を担当しています。

【仕事のやりがい】

航空機を円滑に運用するための部品取得を担う部署であり、担当機種を持って業務を遂行できることができが大きなやりがいです。責任は大きいですが事務官が携わる仕事の中でも航空自衛隊で働く実感を感じることができます。



【航空自衛隊のアピールポイント】

他ではできない経験が非常に多いと思います。特に各基地や会社に見学に行くことで普段は見られない距離で航空機を見る事ができます。また、休暇を取得しやすい環境なので、ドライブやアウトドアなどに出かけリフレッシュしています!

調達

調達業務で、国防に貢献



【所属】

第3補給処調達部契約課
(埼玉県狭山市)

【採用年度・試験区分】

令和4年度
一般職高卒(事務)

【試験対策で重視したこと】

過去問をひたすら解いていました!

【現在の業務内容】

私は、地上にあるレーダーや無線機などの整備や修理をするため、複数の企業が入札する一般競争入札などの契約手続きを行う業務を担当しています。



【仕事のやりがい】

契約業務は、契約を締結して終わりではなく、部隊からの契約依頼を受け、入札を実施し、支払いを完了させるという一連の流れに携わります。契約の最初から最後までを担当できることに魅力を感じているとともに、自分に任せられた業務を順調にやり遂げられたときは、大きなやりがいを感じます。

【航空自衛隊のアピールポイント】

和気あいあいとした雰囲気の職場で、気軽に質問でき、安心して業務に励んでいます。また、休暇が取りやすく、旅行をしたりショッピングを楽しむなど、プライベートも充実しています。

法務

法で部隊と隊員を支える



【現在の業務内容】

航空自衛隊松島基地で法務主任として働いています。法務の業務は、国家賠償対応、損害賠償請求対応といったものから、隊員や部隊からの法律相談への対応、隊員への法務教育など法律に関係する幅広い業務を行います。



【仕事のやりがい】

法務は各部隊の幹部とやりとりする機会が多く、場合によっては、基地の主要幹部からの相談に1対1で対応することもあります。自分の発言が部隊の行動に影響することもあり、責任は大きいですが、その分やりがいも感じられます。

【航空自衛隊のアピールポイント】

法学部出身ではない私が職務を遂行できるのは空自の研修制度のおかげだと思います。法務職域の研修は陸海空合同の課程で、陸海空の自衛官及び事務官と基礎的な法的事項から高度な内容までしっかりと勉強することができます。

【所属】

第4航空団司令部監理部
(宮城県東松島市)

【採用年度・試験区分】

平成30年度
一般職大卒程度(行政)

【試験対策で重視したこと】

浅く広く勉強し、割り切っていくこと

コラム

キャリアパスを振り返る

係員

業務
H28.4 入省
H28.6 講習受講(1か月)
H28.11 術科学校入校(4か月)
H29.4

調達業務
H31.4

平成28年度
一般職大卒程度
(行政)採用



主任

内局へ異動
R4.4

部隊等が必要とする装備品を防衛装備庁へ調達要求する業務に従事しました。関係部署との綿密な調整や民間企業の方への対応等、多岐にわたる業務を経て要求した装備品が契約され、納期を無事に迎えた際には、やりがいを感じました。

関政連
策業評
務価

空自へ異動
R6.4

内部部局の勤務では、防衛省における政策評価に関する業務に携わりました。航空自衛隊という枠を超えて、省全体の取組を横断的に見ることができたことは、私自身の視野を広げ、今後の勤務において活かすことのできる有意義な経験であったと考えています。

係長

業調
務達

※紹介する勤務歴・研修歴は、職員の勤務歴・研修歴の一例です。

業務内容の紹介(防衛技官)

航空自衛隊の防衛技官は、「行政職技官」と「研究職技官」に大別され、技術的な知見を活かして主に以下の業務を行います。

なお、行政職技官として経験を積んだ後、研究職技官として活躍することもあります。

行政職技官

整備・技術

航空自衛隊の航空機、レーダー、誘導弾、情報システム等の各種装備品の新規取得・修理・改修に関する要求性能等の作成、設計等の技術審査に関する業務等を行います。

補給・調達

補給本部や補給処において、装備品等の補給・調達業務を行います。

新領域(宇宙、サイバー、電磁波)等

宇宙、サイバー、電磁波という新たな領域に関する様々な技術的な業務を行います。また、航空機を含む各種情報システムの情報保証を確保する業務を行うこともあります。

研究職技官

宇宙

宇宙関連装備品の導入に関する業務や、効果的な運用の実現に向けた運用要領の検討、関係部隊との調整等を実施しています。

装備実験

新たに導入する装備品に対し、その実用性・安全性を確認するため、実物の航空機等の装備品を用いて実環境での動作の確認や性能の試験・評価を行います。また、AI等の新技術の装備品への適用について評価等も行います。



能力分析

シミュレーションなどの数理科学的な手法による航空防衛力の幅広い分析を通じ、現有防衛力の不備・不足や装備品の増強・導入の効果を明らかにしています。

宇宙

空を超える、宇宙を守る



【所属】

宇宙作戦群第2宇宙作戦隊
(山口県防府市)

【採用年度・試験区分】

令和4年度
一般職大卒程度(機械)

【試験対策で重視したこと】

時間配分を意識しながら過去問を繰り返す

【現在の業務内容】

宇宙関連装備品の導入から運用にかかる業務を行っています。具体的には、装備品の機能・性能の確認、改善に向けた調査や調整、運用に向けた訓練の調整等を行っています。



【航空自衛隊の志望動機】

航空自衛隊に宇宙領域を専門とする部隊ができたという話を聞いたのがきっかけです。大学で宇宙航空理工学を専攻していましたため、これまで学んできた知識等を宇宙領域に係る国防に活かしたいと考え、航空自衛隊を志望しました。

【仕事のやりがい】

自分が調整等で関わった訓練が無事終了したときは、達成感があり、やりがいを感じます。また、人工衛星等の宇宙領域に関わる技術や知識に触れる機会も多く、とても刺激を受けています。

電磁波

航空自衛隊の能力発揮に必要不可欠、電波!!



【所属】

航空幕僚監部防衛部
事業計画第2課(東京都新宿区)

【採用年度・試験区分】

平成30年度
一般職大卒程度
(電気・電子・情報)

【試験対策で重視したこと】

小論文や面接の対策のために時事ネタの収集

【現在の業務内容】

電磁波領域を主管する部署において、航空自衛隊で使用する電波の監理に係る業務を主に担当しています。航空自衛隊で使用する電波が適正に使用されるように部隊等の監督指導や、新規装備品等で使用する電波利用について関係省庁との調整を行っています。

【仕事のやりがい】

新規装備品の導入に伴い、その能力を発揮するため電波使用許可を総務省から得るために、各種検討や省内外との調整等を行います。許可を得ることができた際は航空自衛隊の戦力発揮に寄与することができたという達成感があります。



【航空自衛隊のアピールポイント】

様々な教育や研修を受けることができ、航空機や搭載武器など、航空自衛隊でしか関われない装備品に出会えます。また、宇宙やサイバー、AI等の新しい分野の業務も増えてきており、自分に合う業務を見つけられます。

装備実験

知識と技術で日本の空を守る



航空機技術隊

【所属】

飛行開発実験団飛行実験群
航空機技術隊
(岐阜県各務原市)

【採用年度・試験区分】

令和4年度
一般職大卒程度(機械)

【試験対策で重視したこと】

基礎の復習をしっかりと行うこと

【現在の業務内容】

新規装備品や既存装備品の新しい組み合わせの試験業務を担当しています。試験条件や方法の検討から、管制室や航空機上での試験統制、取得したデータの解析まで行い、装備品の性能や安全性等を評価します。



【航空自衛隊の志望動機】

学生時代に航空祭で飛行開発実験団のことを知り、私も飛行機や最新の装備品の試験に携わりたいと思い、航空自衛隊を志望しました。様々な研修があるだけでなく、修士課程や博士課程に進学できる機会があるところにも魅力を感じました。

【仕事のやりがい】

既存の装備品から開発中のものまで多種多様な装備品に関わることができます。頭を悩ませながら計画した飛行試験が完遂された際には「この装備品が今後全国で使われ始めるんだ」と自分の責任の重さとやりがいを感じています。

能力分析

数理的分析により自衛隊の活動を支える



【現在の業務内容】

航空自衛隊において運用中又は検討段階の装備品の能力について、シミュレーション等により数理的に分析しています。その他、分析に用いる器材やソフトの調達について、製造メーカーとの調整や監督業務も行っています。



【航空自衛隊の志望動機】

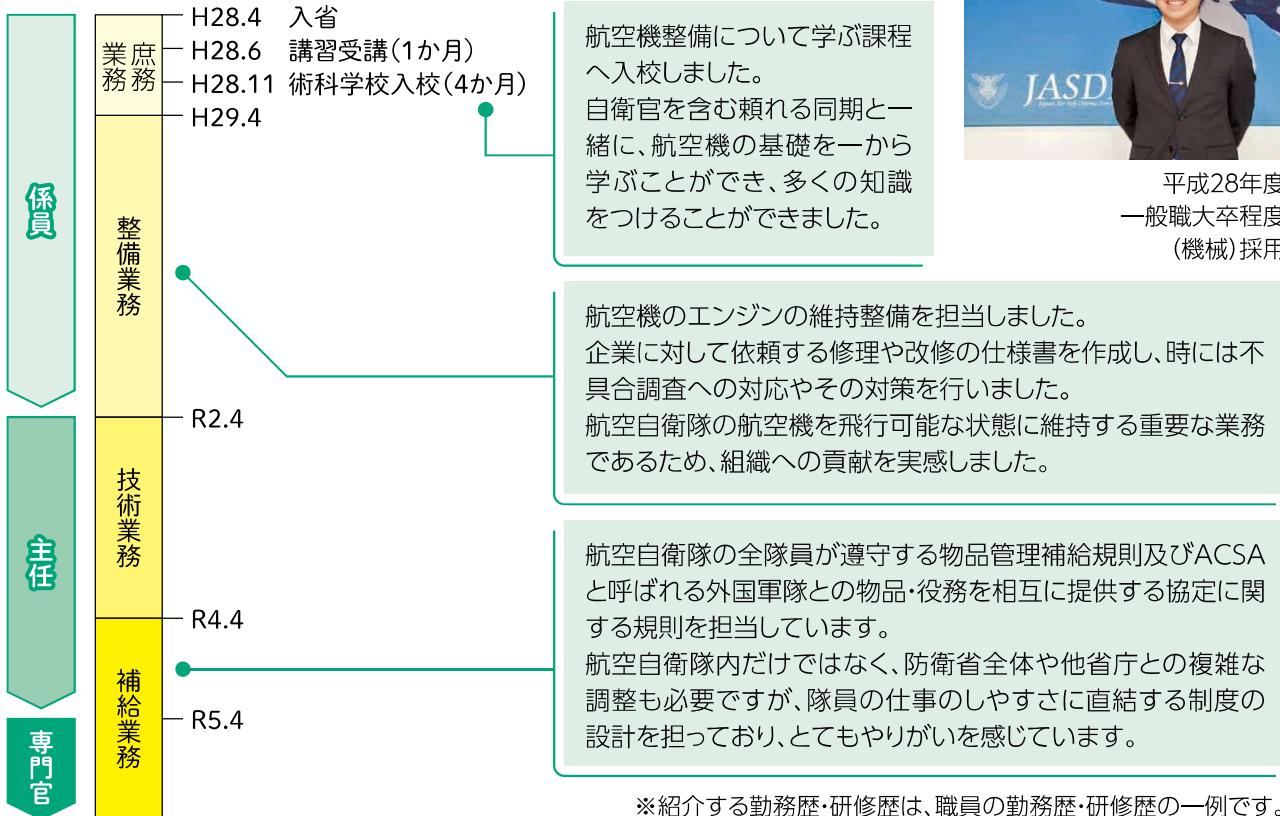
防衛装備品に関心があったこと、平和を仕事にしたいと思ったことから、数多の防衛装備品にユーザー側の立場で関わる自衛隊に興味を持ち、説明会等に参加した中で、風通しの良さを感じられた航空自衛隊を志望しました。

【これまでに受けた研修について】

学生時代は造船系の学科を専攻していたため、航空機等の知識に不安があったものの、入省後の各研修や防衛大学校の研究科課程において航空機やレーダー等の知識技能について学び、現在のシミュレーション業務に役立てています。

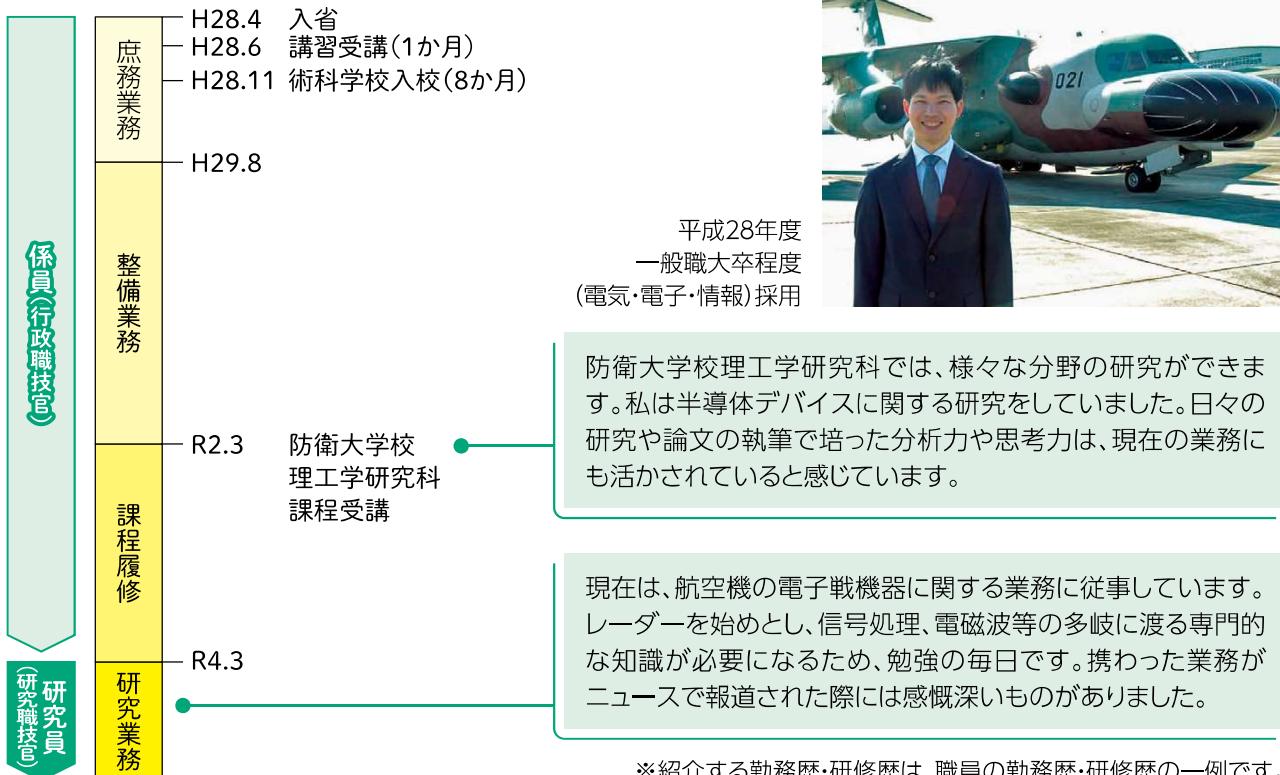
コラム キャリアパスを振り返る

【行政職技官】



平成28年度
一般職大卒程度
(機械)採用

【研究職技官】



平成28年度
一般職大卒程度
(電気・電子・情報)採用

業務内容の紹介(防衛省専門職員採用試験[英語])

防衛省専門職員採用試験(英語)で採用された方は、高い語学力を活かして主に以下の業務を行います。

涉外・通訳



高官等の通訳や諸外国要人等と交流する際の企画調整や通訳業務など

語学教育



英語が必要となる任務にあたる自衛官(パイロット、航空管制官等)に対する英語教育など

情報収集・分析



航空自衛隊の作戦運用に必要となる情報などの収集・分析や翻訳業務など

行政事務



語学力を必要とする行政文書作成や米空軍を始めとする諸外国空軍との調整など

渉外通訳

Contributing to National Security on the front line of National Defense (国防の最前線で安全保障に貢献する)



【現在の業務内容】

主に在日米軍行事等の渉外調整業務や、諸外国軍や高官等の通訳業務、英字資料等の翻訳や作成を行っています。また、自衛隊の教育機関による在沖米軍基地研修に関する調整や日米合同演奏会の運営等の業務もあります。



【所属】

南西航空方面隊司令部
総務部総務課
(沖縄県那覇市)

【採用年度・試験区分】

令和4年度
防専(英語)

【試験対策で重視したこと】

防衛省専門職の採用に関する情報の積極的な収集

【航空自衛隊の志望動機】

幼少期より平和に貢献したいと考えていたため、進路について考えた際、日本の平和と安全を守っているのは自衛隊であると改めて気付き、その中でも特に空を守る唯一の組織である空自での業務に興味を持ち、志望しました。

【仕事のやりがい】

現在の勤務先である沖縄県には多くの在日米軍基地が所在し、語学職員が活躍する場面は幅広く、多様な業務に携わることができます。また、米軍人や自衛隊員たちと協力して大規模行事に携わる際は大きなやりがいを覚えます。

語学教育

Helping future JASDF officers develop their English skills (未来の幹部の英語力向上に貢献する)



【現在の業務内容】

航空自衛隊の幹部自衛官になるための教育を行う幹部候補生学校において、幹部に求められる英語能力を育成するため、学生の素養に応じた英語教育を行っています。その他、学校教育の運営に関わる事務を担当することもあります。

【仕事のやりがい】

自身が培ってきた英語能力を幹部候補生の英語能力向上に役立てることができます。候補生の能力育成に携わる職責は大きいですが同時にやりがいもあり、自分の教育を受けた学生の能力が伸びた際は、達成感を感じます。



【所属】

幹部候補生学校教育部
(奈良県奈良市)

【採用年度・試験区分】

令和5年度
防専(英語)

【試験対策で重視したこと】

英語を用いた情報収集に慣れておくこと

【航空自衛隊のアピールポイント】

パイロットや管制官といった航空自衛隊でなければ接することができなかった職種をはじめ、様々な専門性を持つ自衛官と机を並べて仕事ができます。経験豊富な自衛官と交流できるため、日々新しい知見に触れることができます。

情報収集・分析



【所属】

作戦情報隊
(東京都福生市)

【採用年度・試験区分】

平成30年度
防専(英語)

【試験対策で重視したこと】

防衛白書等を読み、自分の意見を持つ。暗記は要点のみ。

Building common SA (Situational Awareness) by closely cooperating with the U.S.

(日米で協力しながら作り上げる共通の状況認識)

【現在の業務内容】

担当する国・地域の情勢に関する情報収集・分析を行います。また、「情報」に関する諸外国との協力・交流にあたり、会議の通訳や情報資料の翻訳も行っています。

【仕事のやりがい】

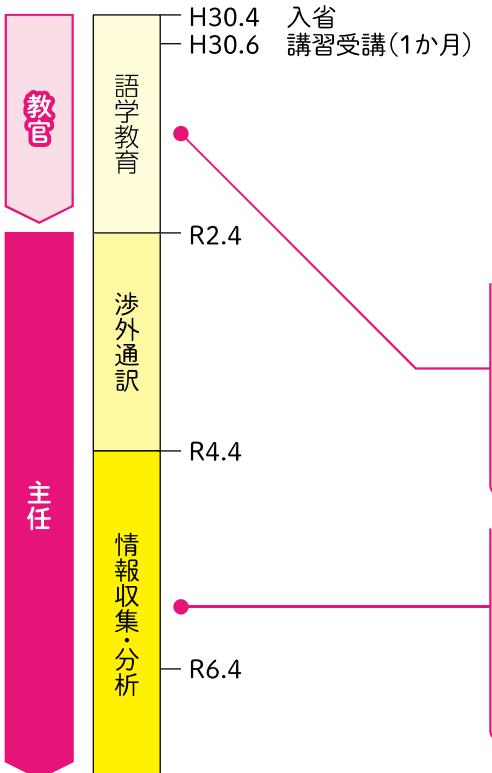
安全保障環境が激しく変化する昨今、「情報」の重要性はますます増しています。日々の業務において、語学力を活かし日米間でタイムリーな情報交換をすることで、航空自衛隊の任務遂行に大きく貢献できることがやりがいです。

【航空自衛隊のアピールポイント】

航空自衛隊は空や宇宙におけるあらゆる事象に対処するため、様々な分野で勤務し、知識・技能を向上させる機会があります。語学事務官として、今後の国防で活躍する隊員を育成する「英語教育」や、諸外国との連携に資する「涉外・通訳」などの分野を通して、幅広く経験を積むことができる点が魅力です。

コラム

キャリアパスを振り返る



平成30年度
防専(英語)採用

学生への対面方式での英語教育を行っていました。学生の基礎的な英語力やTOEICスコアを向上させるために、自身でも軍事専門用語や自衛隊の独特な表現、これまで見聞きしたことない国際儀礼等の知識を学習しながら教育に取り組みました。ここで得られた知識は、現在の業務を行う上でも貴重であったと感じます。



主として諸外国空軍の戦略や航空技術トレンド等の情報を収集し、空自の任務遂行に資する報告資料を作成していました。各国の戦略文書や技術資料等を読み解くうえで英語能力は必須であり、必要に応じて翻訳業務も行っていました。膨大な公開情報から、必要な情報を精査し、一つの結論を得ることには大きな意義を感じました。

※紹介する勤務歴・研修歴は、職員の勤務歴・研修歴の一例です。

教育制度

航空自衛隊には、段階に応じ様々な教育が用意されています。航空自衛隊に関する知識や業務を行う上で必要な知識は、入省後にしっかりと教育を受けて身に着けることができますので、安心してください。

初任研修

航空自衛隊の組織や任務、航空自衛隊で勤務する上での心構えや作法等、初級係員として必要な知識を学びます。



術科教育



航空自衛隊には、「術科学校」という、業務に関する知識を習得するための教育を行う機関があります。この術科学校で、仕事を行う上で必要な法律や規則などを学ぶことができます。また、術科学校入校中は、自衛官・事務官等が一緒に学び、共同生活を行いますので、同期との絆を深めることができます。

OJT

採用されていきなり一人で担当業務を行わなければならないのではなく、係員として、先輩から仕事を教えてもらいながら、知識を身に着けつつ勤務します。



1年目職員にインタビュー

「入省1年目職員に、インタビューしてみました！」



試験区分 一般職(大卒程度)



試験区分 一般職(高卒)



試験区分 防専(英語)

Q

航空自衛隊を選んだ決め手はなんですか？



日本の平和を担う唯一無二の組織であり、特に自衛隊の中でも誠実で爽やかな雰囲気が素敵だと感じたからです。どういう人と働きたいかということが決め手でした。



基地見学会に参加した際、自衛官、事務官、年齢等関係なく会話が活発で、想像よりも柔らかい雰囲気の職場という印象を受けたことが決め手になりました。



学生時代に経験した在日米国大使館でのインターンや米空軍の軍人との対話を契機に、新領域まで幅広く担う航空自衛隊にて日米を主軸とした日本の安全保障へ貢献したいと思い、志望しました。

Q

これまでに受けた研修では、どんなことを学べましたか？



自衛隊や航空機等に関する基本的な事項に加えて、敬礼などの動作も学ぶことで、航空自衛隊だけでなく一緒に働く自衛官についての理解も深まりました。



初任研修で組織体系やキャリアパス等の基礎的なことを学び、航空機(T-400)の体験搭乗で空自をより身近に感じる機会を得られました。空からの景色はとても綺麗で感動しました。



航空自衛官と共同生活を送りながら航空作戦や兵器等、各種の専門知識を学びました。また、自衛官から現場の貴重な話も伺うことができ、勉強になりました。



Q ➡ これからやってみたい仕事はありますか？



航空自衛隊の広報や、職員のワークライフバランスに関する仕事です。自衛隊の働きやすさも含めて、空自の魅力を広く世の中に発信してみたいです。



現在、隊員の食事に使われる食材を外部業者とやりとりして手に入れる「契約」という仕事をしています。今後は、隊員の「給与」にかかる仕事もやってみたいです。



将来的には陸・海を含め総合的かつ高度な情報分析にも携わりたいです。そのためには、専門知識の獲得や翻訳・分析能力の向上に繋がる今の業務に真摯に取り組むことが大切だと感じます。



Q ➡ 官庁訪問や採用面接対策はどんなことをしましたか？



伝えたい自分像を固め、どんな質問が来てもそこに辿り着くように面接カードの準備や練習をしました。自然な会話のような面接になるように心がけました。



官庁訪問・採用面接問わず、どんな質問も答えられるよう、絶対に伝えたいことを箇条書きで書き出して、回答の引き出しをたくさん準備しました。



ひたすらパンフレットを熟読し、学生時代の経験から自分がどんなことに貢献できるか等をまとめました。面接では、端的にストーリー性を意識した回答ができるよう心掛けました。



Q ➡ 公務員を目指している皆さんへメッセージを！



就職先に悩むことも多いかと思いますが、いろんな機関に足を運び自分に合ったところを見つけてください。航空自衛隊でお待ちしております！



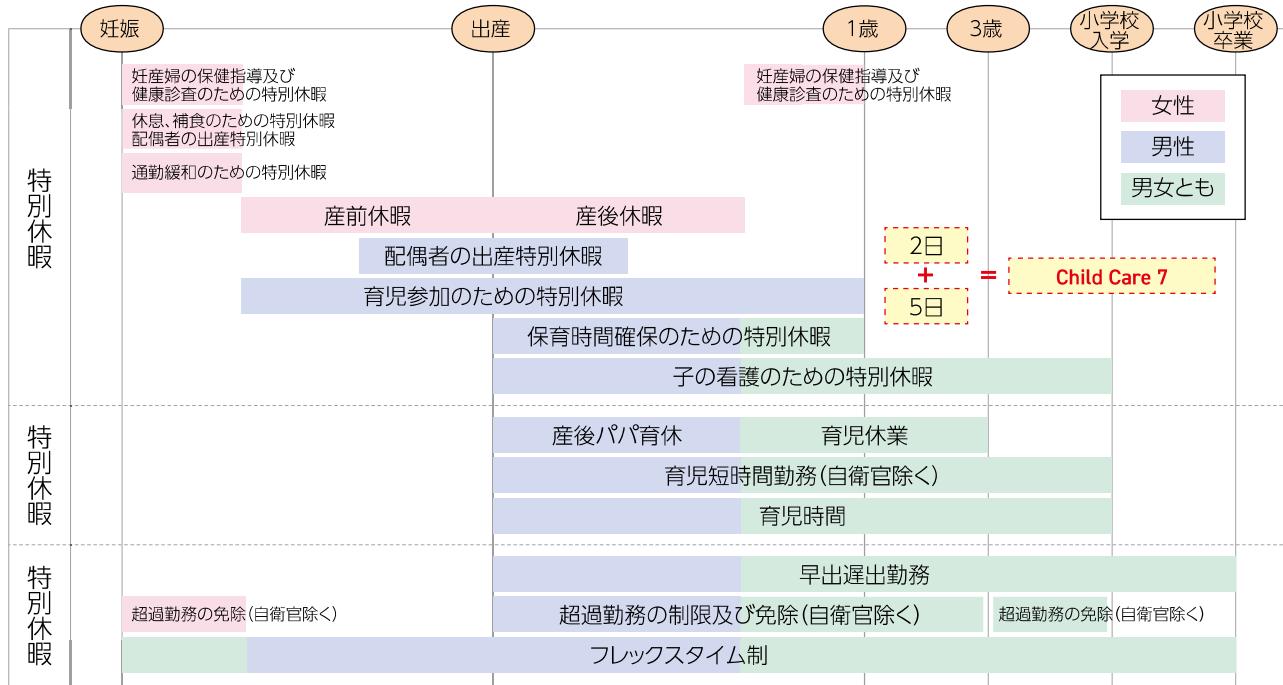
試験に対する不安や緊張で苦しくなることもあると思いますが、自分がやりたい事に真っ直ぐ突き進んでください！最後まで自分を信じて頑張ってください！



将来の選択肢が数多くあり、悩むこともあるかと思いますが、国益を担う仕事に少しでも関心のある方はぜひ、防衛省・航空自衛隊を選んでください！お待ちしています。

ワークライフバランス推進等への取組

出産・育児に関する両立支援制度



～育児休業を取得した職員を紹介～



仕事も家庭も諦めずに充実した生活を!

【現在の業務内容】

事務官等の人事業務に携わっており、主に採用や研修、育児休業等といった人事管理に関する業務を担当しています。また、昇給やボーナスなどの給与に関わる業務も担当しており、関係者や各部署と綿密に調整し業務を進めています。

【仕事と家庭の両立について】

現在は、早出勤務と休憩時間の短縮を活用し、勤務時間を前倒しすることで保育園のお迎えに間に合うようにしています。また、週1回テレワークを実施しており、昼休憩の間に家事を済ませる等、時間を有効活用できています。



【所属】

航空支援集団司令部総務部
人事課職員人事管理室
(東京都府中市)

【採用年度】

平成28年度

【活用した支援制度】

育児休業、早出勤務、休憩時間
短縮、テレワーク

➤○ 働き方改革に関する制度

早出遅出勤務

1日7時間45分の勤務時間を変えることなく、始業及び終業の時刻を5時から22時までの間において繰上げ又は繰下げで勤務できる制度です。

フレックスタイム制

1日の勤務時間を短く(長く)して、他の日の勤務時間を長く(短く)して勤務できる制度です。

テレワーク

テレワーク端末を使用し、職員の自宅等において勤務することが可能です。



➤○ ~テレワークを利用している職員を紹介~



テレワークを活用して自分に合った働き方を!

【現在の業務内容】

航空自衛隊の補給本部や補給処に勤務している事務官等の人事業務を行っており、主に勤勉手当や昇給等、選考に関する業務を担当しています。

【仕事と家庭の両立について】

通勤時間を趣味や私用に充てることができるため、プライベートがより充実したものになっています。また、通勤による疲労もなく、心身ともにリフレッシュできることが業務の効率化につながっています。テレワークを活用することで、仕事も生活も充実していると感じます。



【所属】

補給本部総務部人事課
職員人事管理室
(東京都北区)

【採用年度】

令和5年度

休暇制度

下記は、取得できる休暇の一例です。

▶ 年次休暇(いわゆる有給休暇)

毎年1月1日に、年20日付与される(4月1日採用の場合、採用された年は採用日に15日付与される。)。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し可能

▶ 特別休暇

・夏季休暇

7月1日から9月30日(当該期間が業務繁忙等の事情によりこの期間内に取得が困難な場合は6月1日から10月31日)までの期間内で、休養日等を除いた連続する3日間

・年末年始休暇

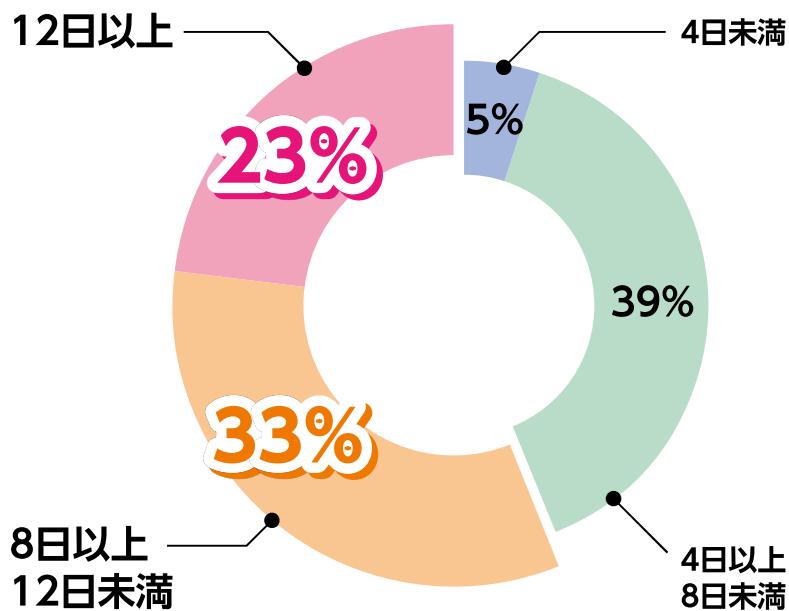
12月29日から1月3日までの期間

コラム

入省1年目職員の年次休暇取得日数

入省1年目職員の、4月～12月までの間の年次休暇取得日数を調査しました!

年次休暇付与日数15日のうち…



休暇を取得しやすい環境なので、平日のライブイベントにも参加することができます!



令和6年度
一般職大卒程度(行政)採用

勤務時間

- ▶ 勤務時間1日7時間45分
- ▶ 原則として土、日曜日及び祝日等は休みで完全週休2日制

手当

▶ 住居手当

借家居住者等に対し、家賃の額に応じ月額最高28,000円

▶ 地域手当

公務員給与に地域の民間賃金水準をより的確に反映させる目的で、勤務官署に応じ支給される。

▶ 期末・勤勉手当(いわゆるボーナス)

6月期及び12月期の年2回支給

▶ 通勤手当

交通機関等利用者に、1か月最高150,000円

※勤務条件は、法律の改正により変動する場合があります。

福利厚生

基地内には体育館やプール、テニスコートなどの施設があり、クラブ活動も行われています。また、コンビニやクリーニング店もあります。



[体育館]



[グラウンド]



[テニスコート]

みなさん、わたしたちと一緒に
航空自衛隊で働きませんか

[Japan Air Self-Defense Force]



[航空自衛隊HP]



[航空自衛隊X]



[防衛省HP]



[防衛省採用X]

防衛省 航空幕僚監部 人事教育部 補任課 職員人事管理室

〒162-8804 東京都新宿区市谷本村町5番1号

TEL:03-3268-3111(代表) 内線:60278